

## A04～08 生成AIの活用

### 【概要】

生成AIの概要とビジネスの現場における、具体的な活用シーン等について理解し、AIと協働することによる業務の質とスピードを高める技術を習得する。

会場：【A04,07】独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛知支部 名古屋事務所  
 (名古屋市中区錦1-10-1 MIテラス名古屋伏見5階)  
 【A05,08】独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛知支部 中部職業能力開発促進センター  
 (ポリテクセンター中部) (小牧市下末1636-2)  
 【A06】豊橋商工会議所 (豊橋市花田町石塚42-1)

講師：【A04,05,06,07】伊藤 彰規 (株式会社東京ナレッジプラン)  
 【A08】片桐 剛 (株式会社東京ナレッジプラン)

### カリキュラム

■ 生成AIの概要 《3h》	<u>生成AIとは</u> ・生成AIの作られ方の概要 (機械学習、大規模言語モデル (LLM)) ・生成AIの実用化が与える影響の大きさ ・生成AI活用の成功例
	<u>生成AI利用における注意点</u> 生成AI利用における以下リスクや注意点を解説する ・法的リスク (著作権等) ・倫理的配慮I (悪用) ・安全性 (機密情報保持)
	<u>生成AIがと得意とすること、苦手とすること、利用時のコツ</u> ・生成AIが得意とすること ・生成AIが苦手とすること ・利用におけるコツ (プロンプトエンジニアリング)
	<u>生成AIの例とその特徴</u> 代表的な生成AIの特徴の紹介
■ 生成AIの活用 事例と今後の展望 《3h》	<u>文章生成・要約・画像生成</u> 以下の生成演習、解説 ・メール文作成 ・長文要約、議事録作成 ・企画書作成 (画像生成含む)
	<u>生成AIの社内活用・展開</u> ・RAG (社内資料をAIに学習させ、生成時の参考にさせる方法) ・社内ルール作成の必要性 ・生成AI利用の習慣化までのハードル
	<u>今後の展望</u> ・発展の方向性 (リアルタイム性等) ・生成AIのインフラ化 ・アシスタント化